

都市の華やぎと自然の安らぎが融合する家。  
森を建てよう。

傾斜地に建つ眺めのいい都心の邸宅。南青山 K邸

目の前に都心の高層ビル群を望み、周りに閑静な住宅街が広がるその土地は、5mもの高低差をもつ傾斜地でした。変形地での多くの建築実績を持つHOPは、東京都心ならではの立地、敷地形状を生かした地下1階、地上2階の瀟洒な邸宅を実現。長年の経験によって培われた発想力と構成力、技術力によって、都市の華やぎと自然の安らぎを兼ね備えた心豊かな住まいをカタチにしました。

HOP ハウジングオペレーションアーキテクトInc.

高さ6mの吹き抜けを設けた40畳超のリビング。  
無垢材を用い、熟練の手仕事を随所に施した  
憩い空間は、大らかに温かな空気が流れる  
撮影 / 木田 勝久